

神の永遠の定められた御旨を完成するために、
福音の祭司職を実行し、バイタルグループを建て上げる

聖書：ローマ 15:16. I ペテロ 2:5, 9. 啓 2:6. ヘブル 10:24-25. 使徒 1:14. I コリント 14:31

I. わたしたちは神の永遠の定められた御旨を完成するために、福音の祭司職を実行しなければなりません：

A. 「それは、わたしが異邦人へのキリスト・イエスの奉仕者となり、神の福音の労苦する祭司となるためであって、ささげ物である異邦人が聖霊の中で聖別されて、受け入れられるためです」——ローマ 15:16：

1. パウロが神の福音の祭司であって、キリストを異邦人に供給したことは、神に対する祭司の奉仕でした。彼が福音を宣べ伝えて得た異邦人は、神にささげられたささげ物でした。
2. この祭司の奉仕によって、汚れた不潔な多くの異邦人が、聖霊の中で聖別されて、神に受け入れられるささげ物となりました。彼らは俗的な事物から分離され、神の性質と要素で浸透され、こうして地位においても性情においても聖別されました。
3. そのような聖別は聖霊の中にあります。これは、聖霊がキリストの贖いに基づいて、キリストの中へと信じて再生された者たちを、更新し、造り変え、分離して聖とすることを意味します。

B. 「あなたがた自身も生ける石として、霊の家に建造されていながら、聖なる祭司の体系となって、イエス・キリストを通して、神に受け入れられる霊のいけにえをささげなさい」——I ペテロ 2:5：

1. 聖なる、また王なる祭司の体系は（9 節）、組み合わされた祭司団であり、建造された霊の家です。神は彼の住まいのための霊の家、彼の奉仕のための祭司団、祭司の体系を求めています。
2. 信者たちが新約の時代にささげる霊のいけにえは以下のものです：(1) 旧約の予表におけるすべてのいけにえの実際であるキリスト、例えば、全焼のささげ物、穀物のささげ物、平安のささげ物、罪のためのささげ物、違犯のためのささげ物など（レビ 1-5）。(2) わたしたちの福音の宣べ伝えによって救われ、キリストの肢体としてささげられた罪人（ローマ 15:16）。(3) わたしたちの体、賛美、神のために行なう事柄（12:1. ヘブル 13:15-16. ピリピ 4:18）。

C. 「あなたにはこのこともある。あなたはニコライの者たちのわざを憎んでおり、わたしも憎んでいる」——啓 2:6：

1. 「ニコライの者たち」と訳されたギリシャ語の言葉は、「一般の人々を征服する、平信徒の上で勝利する」を意味します。ですから、ニコライの者たちは、自分を一般の信者たちより高いと見なしている一組の人を指します。
2. これは疑いもなく、カトリックとプロテスタントによって確立された聖職者階級でした。主はこれらのニコライの者たちのわざ、行為を憎んでおり、わたしたちは主が憎むものを憎まなければなりません。
3. 正常な召会生活には、聖職者も平信徒もあってはなりません。すべての信者は神の祭司であるべきです——1:6. 5:10. I ペテロ 2:5, 9。

II. わたしたちは神の永遠の定められた御旨を完成するために、バイタルグループを建て上げなければなりません——ヘブル 10:24-25：

A. わたしたちは霊を活用することによって、また多くの徹底的な祈りをもって、要素また範囲としてのキリストの中で、わたしたちの状況、霊的な状態、主にある、また主と共にある現在の状況について、親密で徹底的な交わりを持たなければなりません。

- B. わたしたちは多くの徹底的な祈りによって、油としてのその霊をもって、塩としてのキリストの死を通して、乳香としてのキリストの復活の中で、わたしたちのグループのすべてのメンバーと、きめの細かい小麦粉のようにブレンディングされ、主の練り粉とならなければなりません—— I コリント 5:6-7 前半, 10:17, 12:24. レビ 2:1-13 :
1. わたしたちは個人主義と単独の罪を告白しなければなりません。
 2. わたしたちは自分のすべての欠点、短所、悪い行ない、間違い、違反、違犯、外側の罪、内側の悪を告白し、主の赦しを求めなければなりません。
 3. わたしたちは自分の罪深い性質、その汚れ、この世の汚れに染まること、その古さを告白し、主の尊い血による清めを求めなければなりません。
 4. わたしたちは自分の個性の問題と性格の特異性を告白しなければなりません。
 5. わたしたちは自分の自己、習慣、事を行なう古い方法を否まなければなりません——マタイ 16:24。
 6. わたしたちはもはや自分自身を信用してはならず、もはや自分の天然の能力に信頼してはなりません。
 7. わたしたちは神の愛の中で、等しい愛をもって、自分のグループのすべての人を愛さなければなりません——ピリピ 2:2。
- C. わたしたちは主の願いにしたがった一つ思いの中で、多くの徹底的な祈りをもって、その霊の一、からだの一を保たなければなりません——エペソ 4:3. 使徒 1:14. 4:24 :
1. わたしたちはすべての自己を高める見方を罪定めし、すべての分裂的な意見を落とさなければなりません。
 2. わたしたちはすべての自己の偏愛を放棄し、すべての個人的な好みを見捨てなければなりません。
 3. わたしたちはその霊の導きに従い、わたしたちの仲間の肢体の感覚を尊重しなければなりません。
- D. わたしたちは多くの徹底的な祈りをもって、主のために団体のナジル人の献身をしなければなりません——民 6:1-4 :
1. わたしたちは主に、わたしたちのグループ全体を一つの実体として得ていただき、彼の新しいエコノミーを完成していただくかなければなりません。
 2. わたしたちはどのような形式的な責任も果たさず、その霊の有機的な導きにしたがって主に仕えなければなりません。
- E. わたしたちは多くの徹底的な祈りをもって、この時代に勝利者とならなければなりません。これは召会の中の聖徒たちに対する主の最後の言葉における召しであり、墮落した召会を置き換えます——啓第 2 章—第 3 章。
- F. わたしたちは以下のことのために、多くの徹底的な祈りをしなければなりません :
1. 新約の福音の祭司職を実行し、神の救いのために、罪人を探し、訪問し、接触して、彼らをキリストのからだの有機的な肢体とならせ、彼らを新約のいけにえとして神にささげる——ローマ 15:16. I ペテロ 2:5, 9。
 2. 家庭の集まりで、養う母として、新しく生まれた赤子を養いはぐくむ—— I テサロニケ 2:7。
 3. 小組の集まりで互いに教えることによって聖徒たちを成就し、その務めの働きのために、キリストの有機的なからだを建造する——エペソ 4:12-13。
 4. 召会の集会ですべての聖徒によって預言し、手順を経た三一の神の有機体として、キリストのからだを有機的に建造する—— I コリント 14:1-5, 12, 23-26, 31, 39前半。